

SKYLUX

スカイペット39シリーズ/パラス25

小型照明灯

SKYLUX EXAMINATION LAMPS

組み立て方・取扱説明書

はじめに

このたびは小型照明灯をお買い求めいただきましてありがとうございました。優れた性能と最新の機構は、必ず皆様にご満足いただけるものと存じます。

お買い求めいただきました無影灯を正しく、末ながく、安全にご使用いただくため、ぜひこの説明書を熟読いただき、ご愛用くださいますようお願いいたします。

特に天井型 (No. 39EL) のツナギパイプ等関節部 (No. 39Wトランスボックスの止めネジ) は脱落防止のため、緩んでいないか定期的にご点検くださるようお願いいたします。

SKY 山田医療照明株式会社

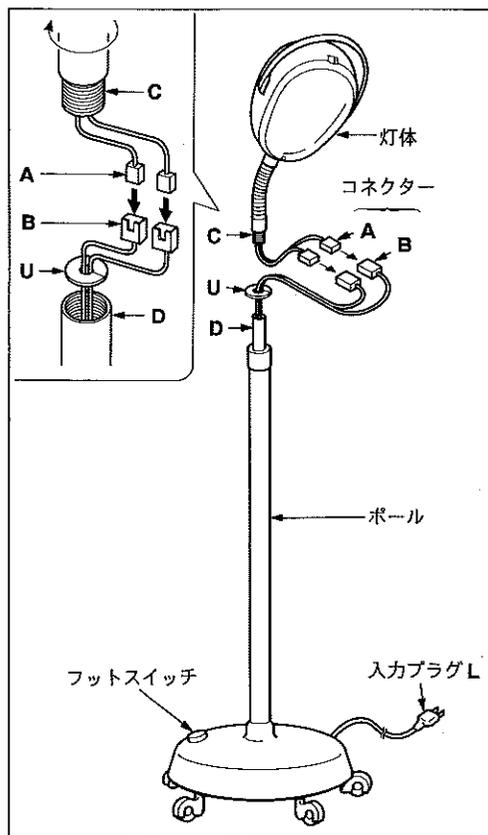
1 組み立て方

1-1 39S 組み立て順序 (①・②・③…の順に)

- ①コネクターAをBの中に差し込み、確実に奥まで押しこむ。
- ②コード止めワッシャU (プラスチック円板状) を取り外す (不要)。
- ③CをDに差し込んで回転し、一杯に締め付ける (このとき、コネクターA/Bとコードを傷つけないように)。
なお、CをDに差し込む直前に、灯体Cを4回転ほど逆 (左回り) 回転させておいた方が、コードのよじれが少なくなり無難です。

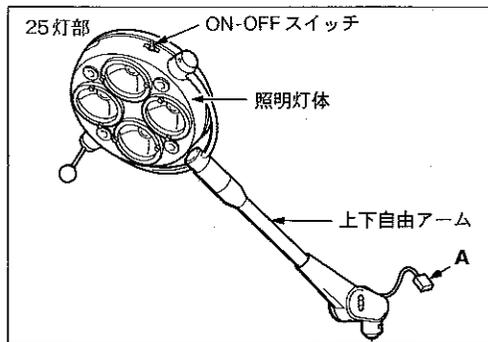
[組み立て後のチェック]

- ④入力プラグLを電源コンセント (AC100V専用) に差し込み、フットスイッチを踏み押しして「ON」にすると点灯し、もう一度踏み押しすと、「OFF (消灯)」になります。
ここで「ON」にしても点灯しないときは、コネクターAとBとの差し込みの接続が不十分か、間違っているかをもう一度お確かめください。



1-2 25 組み立て方法

39ASと25は灯部以外は共通のため、組み立て順序は39ASの組み立て順序をご参照ください。



1-3 39AS 組み立て順序 (①・②・③…の順に)

- ①カバーJ (一对) をアーム基部Kより取り外す。
- ②M4ネジFをD穴から取り外す。
- ③アーム基部KのG部分を、支柱パイプのH部分に挿入する。
- ④E穴をネジ穴Dに合わせ、ネジF (M4×12キャップスクリュー) を穴Eを通してD穴にねじこむ。
- ⑤コネクターAをBに確実に挿入する。
- ⑥コード止めワッシャC (プラスチック円板状) を取り外す (不要)。
- ⑦カバーJ (一对) をアーム基部Kに取り付ける。

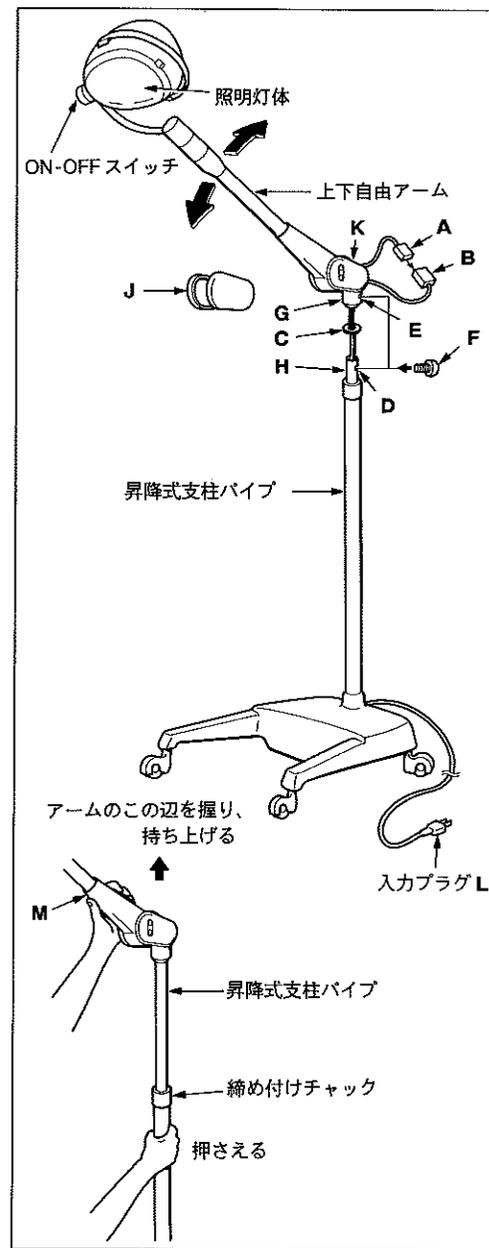
[組み立て後のチェック]

- ⑧入力プラグLを入力電源コンセント (AC100V専用) に差し込み、ON-OFFスイッチをON-OFFさせることにより、正常にランプが点滅することを確かめる。
- ⑨上下自由アームを矢印の方向に上下させ、バランスよく任意の角度でストップすることを確かめる。

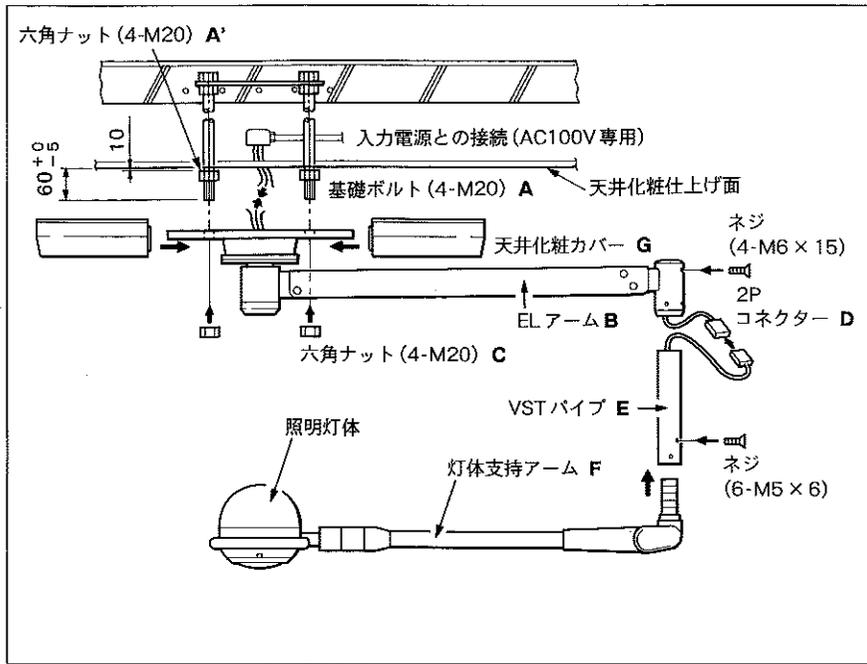
★昇降式支柱パイプを伸縮したいときの持ち方、力の入れ方のコツ

締め付けチャックをゆるめて、右図のように上下自由アームの根元あたりMを握り、持ち上げるようにし上下させる。高さが決定したら、チャックを締め付けて固定します。

[注] チャックをゆるめるときは、必ずアームを保持して操作してください。



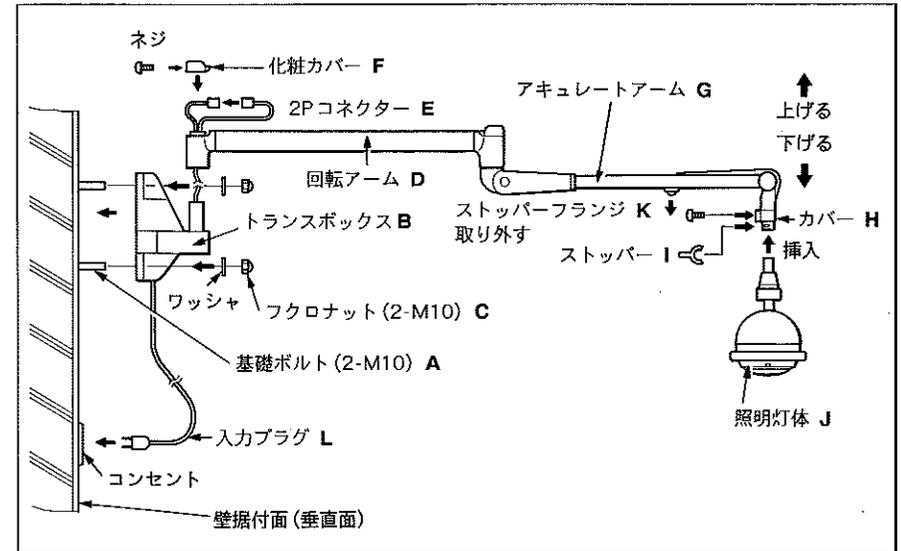
1-4 39EL 組み立て順序 (①・②・③…の順に)



- ①基礎ボルト A にナット A' を入れる。(必ず天井化粧仕上げ面と A' 上面で 10mm の隙間を空かせ水平を取る)
- ②アーム B を、ボルト A に挿入する。
- ③ナット C で固定する。
- ④コネクター D を接続させる。
- ⑤パイプ E をアーム B に挿入する。
- ⑥ネジ (4-M6 x 15) でパイプ E とアーム B を固定する。
- ⑦アーム F をパイプ E に挿入する。
- ⑧ネジ (6-M5 x 6) でアーム F と、パイプ E を固定する。
- ⑨入力電源 (AC100V 専用) と本体からの電源とを接続する。(アース線を含め 3 本)
- ⑩天井化粧カバー G を取り付ける。

★基礎ボルトの埋込方法は、P6「3-1 39EL (天井据付式) の場合」を参照願います。

1-5 39W 組み立て順序 (①・②・③…の順に)



- ①基礎ボルト A (2-M10 x P1.5) にトランスボックス B を挿入する。
- ②フクロナット C で固定する。
- ③コネクター E を接続する。
- ④アーム D をベース B に挿入する。
- ⑤化粧カバー F を被せネジ止めする。
- ⑥アーム G のカバー H のネジを外し、上へ上げる。
- ⑦ストッパー I を外し、灯体 J を挿入する。
- ⑧ストッパー I を戻しカバー H を下げ、ネジで固定する。
- ⑨ストッパーフランジ K を外す。
- ⑩入力プラグ L をコンセント (AC100V) に挿入する。

★壁取付金具の埋込方法は、P7「3-2 39W (壁面据付式) の場合」を参照願います。

2 光源電球の交換の仕方

ご注意

電球交換を行う前に、電源スイッチを必ず切り、電球が冷めていることを確認してから作業を進めてください。

①電球交換またはディフューザをあけるための付属工具（右上図の工具A）はこの「組み立て方・取扱説明書」が入れている袋に同封されています。

②ディフューザの取り外し用穴に付属工具の先端部を根元まで差し込みます。ディフューザ全体を外側にスライドさせると下側に開きます。ディフューザはヒンジが付いているので、手を離しても落とすことはありません。

③スーパーハロゲン球を外します。ネジ込み式なので左に回して取り外します。

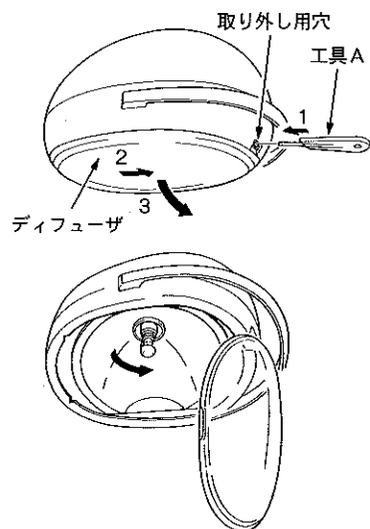
④取り付ける電球が新しいスーパーハロゲン球であることを確かめてください。
SH-52 24V50W

新しい電球を取り付けるとき、右図のバンド部を持ち、ガラス部分とキャップに手の力を加えないようにします。最後までしっかりと締めこんでください。ゆるんでいると点灯しなかったり、不必要な発熱により事故を起こしたりします。

⑤ディフューザを閉じるときは、付属工具を使わずに外し方と逆の順序で、カチッと音がするまで押し続けて固定させます。

⑥電源スイッチを入れ、点灯するかどうか確かめてください。

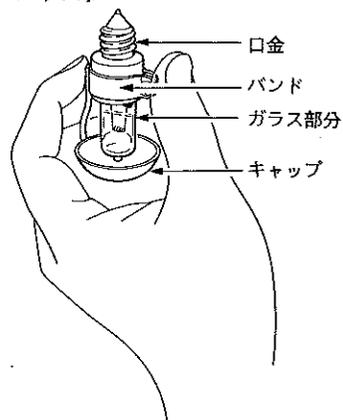
※バラス25のディフューザはネジ止め式です。



ご注意

電球のガラス部分と、リフレクタの反射面は、とくに油気や汚れをさらいますので直接に手で触れないでください。なお、手の指紋や汚れが付着したときは、必ず拭き取ってください。その際は、アルコールまたは、エーテルを染みこませた柔らかい清潔なガーゼを利用し、軽く拭き取ってください。

スーパーハロゲン球



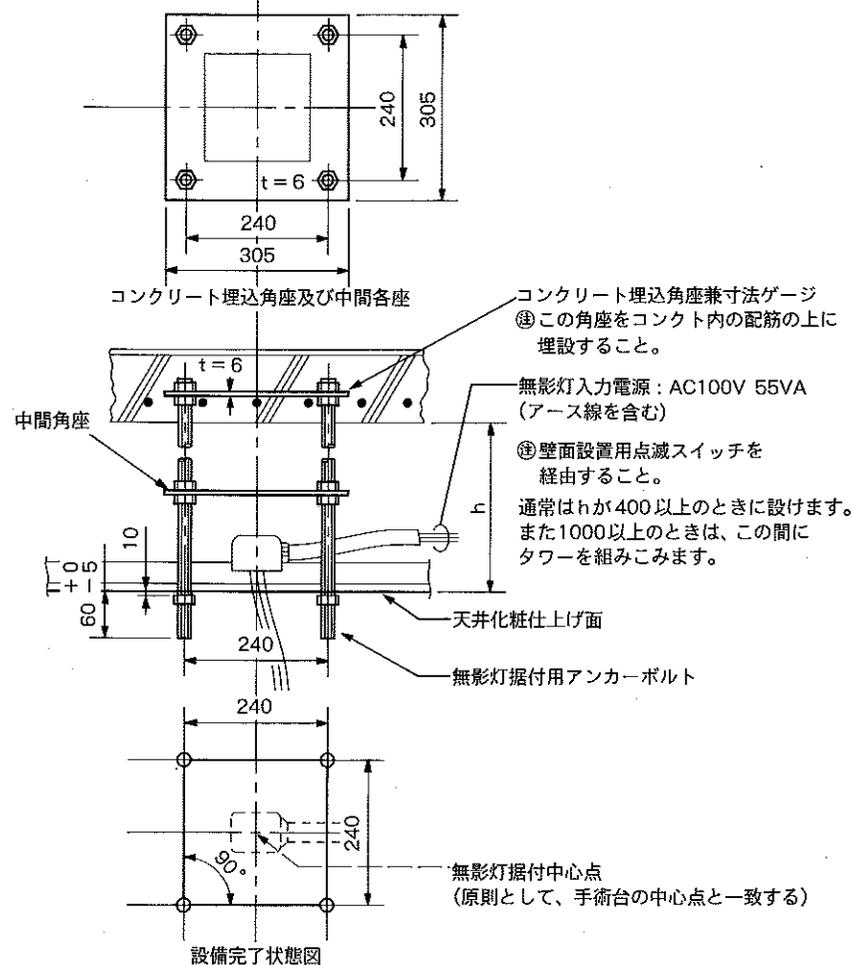
3 照明灯本体が据え付けられる側の工事仕様のポイント

天井据付式、壁面据付式いずれの場合も、永年継続的・動荷重作用で本体が取り扱われますので、決して破壊・脱落などの危険が生じないように、十分に確実な工事を行ってください。また、本体取付け直前に、上記要旨を確認願います。

3-1 39EL（天井据付式）の場合

- ・弊社製品の大型用・中型用の標準仕様工事のできているものには、据付けることができます。
- ・ただし、座盤（400×t16 [mm] 鉄板円板）は不要です。

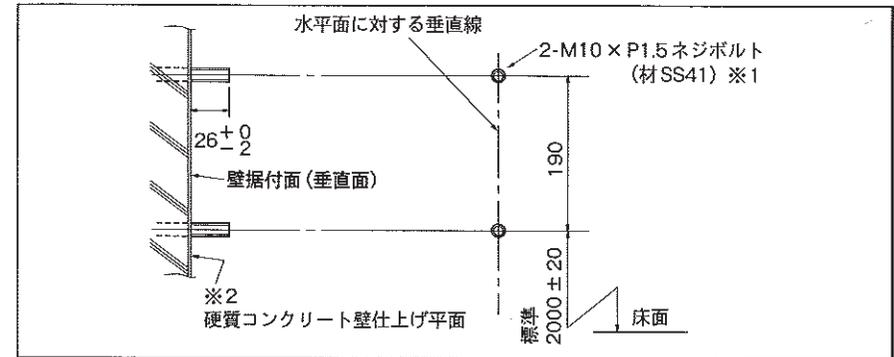
コンクリート建築の場合



3-2 39W (壁面据付式) の場合

※1 = 該当する機種荷重に適合する仕様工法で確実に施工してください。

※1 = コンクリート面のように硬体でない場合の据付面のときは、相当の硬体据付面にする必要があります (参考資料図画あります)。



4 仕様規格

モデルNo.	39S	39AS	39EL	39W	25 パラス
諸元					
中心照度	標準 (約) 50,000 lx、照射距離 80cm				(約) 43,000 lx
使用電球	スーパーハロゲン球 #SH52 24V-50W 1ヶ				#CL20 (12V-20W) スクリュータイプ 4ヶ
使用反射	コールドミラー (熱線処理方式)				アルミ真空蒸着
重量 [kgf]	15.8	26	26	14	25.5

S.K.V.

山田医療照明株式会社

医療用具許可番号・東用第339号

本社/関東支店	〒101-0065	東京都千代田区西神田2-3-16	TEL 03-5212-6021	FAX 03-5212-6022
仙台支店	〒981-0915	仙台市青葉区通町2-3-3	TEL 022-234-6813	FAX 022-274-1418
北関東支店	〒330-0854	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-277-1	TEL 048-658-0077	FAX 048-658-0078
名古屋支店	〒462-0804	名古屋市北区上飯田南町3-5-1	TEL 052-914-7086	FAX 052-914-7216
大阪支店	〒564-0053	大阪府吹田市江の木町27-15	TEL 06-6192-7570	FAX 06-6192-7571
広島支店	〒732-0811	広島市南区段原4-21-6	TEL 082-510-2015	FAX 082-510-2016
福岡支店	〒816-0932	福岡県大野城市瓦田5-3-29	TEL 092-588-3322	FAX 092-588-3323
埼玉工場	〒340-0834	埼玉県八潮市大字大曾根1526-1	TEL 048-994-2621	FAX 048-994-2622